



KOMEHYO

第38期中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日

ごあいさつ



代表取締役社長
石原 卓児

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社第38期上半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の業績概況についてご報告いたします。

私たちは、
“リレーユース”を核として、
お客様に満足と
感動を提供いたします。

リレーユースとは、「モノは人から人へと伝承(リレー)され、有効に活用(ユース)されてこそ、その使命を全うする」というコメ兵独自の考え方です。



リレーユース概念図

業績概況・見通し

第38期上半期の業績概況

当上半期は、企業収益や雇用・所得環境に改善傾向が見られるものの、中国経済の減速等の海外経済の影響が懸念されるなど、未だ先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社グループは、中期戦略に基づき様々な販売促進施策を実施するなど、既存店の安定成長と、新規出店によるシェア拡大を目指しました。

以上の結果、当上半期の業績は、売上高は20,936百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は1,148百万円(同22.9%増)の増収増益となりました。

【ブランド・ファッション事業】

当事業では、「KOMEHYO」2店舗、「KOMEHYO 買取センター」2店舗を新規出店し、当上半期末の店舗数

は、「KOMEHYO」19店舗、「KOMEHYO 買取センター」7店舗、「LINK SMILE」7店舗、「USED MARKET」4店舗となりました。

中古品仕入高は、新規出店や積極的な買取促進施策が奏功し、個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は9,336百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

売上高は、消費税増税前の駆け込み需要の反動による売上高の伸び悩みからの回復が見られる中、新規出店や各種販売促進施策、外国人旅行客の増加によるインバウンド効果等もあり、概ね順調に推移いたしました。

以上の結果、当上半期の当セグメント売上高19,137百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は1,167百万円(同16.6%増)となりました。

【タイヤ・ホイール事業】

当事業の当上半期末の店舗数は、15店舗であります。オンラインストアの強化及び、消費税増税前の駆け込み需要の反動による売上高の伸び悩みからの回復等により、前年同期に比べて増収となりました。以上の結果、当上半期の当セグメント売上高は1,754百万円(前年同期比18.8%増)、営業損失は31百万円(前年同期は85百万円の営業損失)となりました。

●セグメント別実績 (単位:百万円)

	売上高		営業利益	
	当第2四半期 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)	前第2四半期 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)	当第2四半期 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)	前第2四半期 (平成26年4月1日 平成26年9月30日)
ブランド・ファッション	19,137	17,967	1,167	1,001
タイヤ・ホイール	1,754	1,476	▲31	▲85
その他	66	72	13	18
連結業績	20,936	19,495	1,148	934

※連結業績には調整額を加味しております。

通期の業績見通し

連結業績では通期で売上高457億円(前期比5.8%増)、営業利益31億7,000万円(前期比1.3%増)、当期純利益20億4,300万円(前期比0.1%増)を見込んでおります。これから当社にとって最も重要なクリスマスシーズン、スノータイヤシーズンを迎えます。引き続き中古品仕入の強化に努め、魅力的な品揃えと効果的な

販促活動等により店頭販売を強化するとともに、コストコントロールに留意することにより通期業務予想の達成をめざしてまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

●連結業績予想

	第37期実績 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)	第38期通期見通し (平成27年4月1日～平成28年3月31日)
売上高	43,199 百万円	45,700 百万円
営業利益	3,129 百万円	3,170 百万円
当期純利益	2,040 百万円	2,043 百万円

財務諸表等 (連結)

■ 連結貸借対照表 (単位:百万円)

科 目	平成27年9月30日現在	平成27年3月31日現在	増減率 (前期末比)
流動資産 point1	18,231	16,938	7.6%
固定資産	7,694	7,694	0.0%
負債	8,589	7,841	9.5%
純資産	17,337	16,791	3.3%
総資産	25,926	24,632	5.3%

■ 連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)	前第2四半期 (平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)	増減率 (前期比)
売上高 point2	20,936	19,495	7.4%
売上総利益 point2	6,149	5,924	3.8%
販売費及び一般管理費	5,001	4,989	0.2%
営業利益	1,148	934	22.9%
経常利益	1,144	954	19.9%
四半期純利益	699	596	17.3%

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)	前第2四半期 (平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー point3	▲516	▲297
投資活動によるキャッシュ・フロー point4	▲293	▲431
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,200	1,524
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,707	3,655

point1

流動資産

販売・買取店舗の増加やブランド品等の値上げを背景とした商品の増加等により、1,293百万円増加しております。

point2

売上高、売上総利益

売上高総利益率は前年同期比1.0pt低下いたしました。売上高が前年同期に比較し1,440百万円増加したことにより、売上総利益は前年同期に比較し225百万円の増加となりました。

point3

営業活動によるキャッシュ・フロー

たな卸資産の増加額1,322百万円等が税引前当期純利益、減価償却費等を上回ったことにより、▲516百万円となりました。

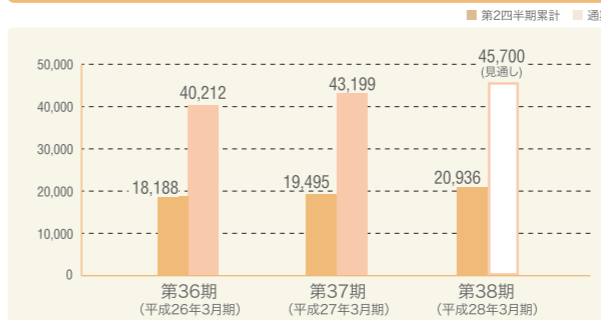
point4

投資活動によるキャッシュ・フロー

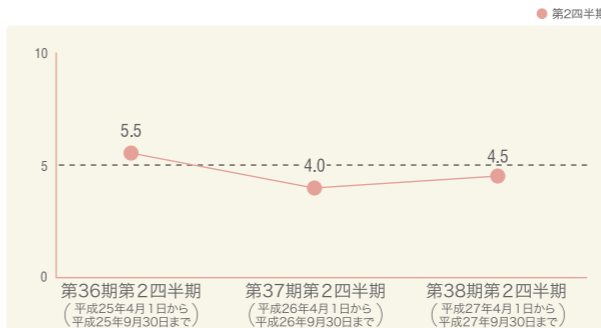
主に4店舗の新規出店によるものであります。

業績の推移 (連結)

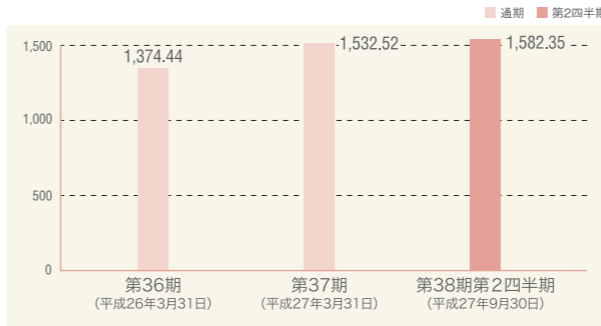
売上高 (単位:百万円)



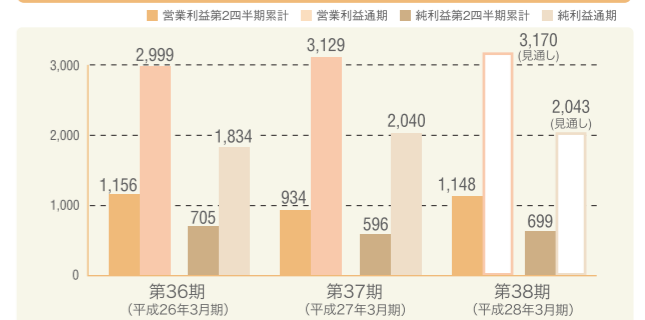
総資産経常利益率 (単位:%)



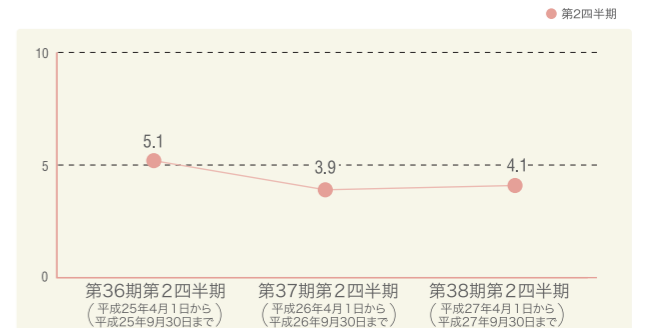
一株当たり純資産 (単位:円)



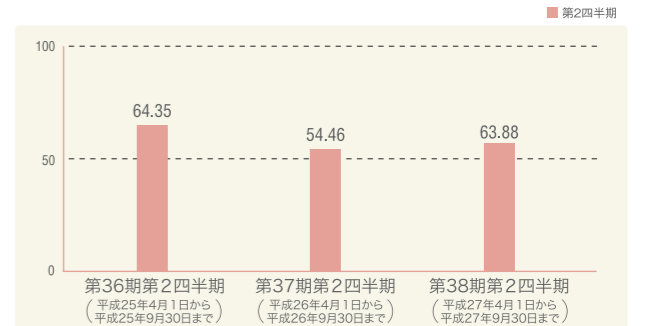
営業利益・当期(四半期)純利益 (単位:百万円)



自己資本四半期純利益率 (単位:%)



一株当たり四半期純利益 (単位:円)



トピックス

コメ兵グループは、全52店舗に拡大○(平成27年9月30日現在)

当上半期におきまして、コメ兵では、栄セントラルパーク店をはじめとして計4店舗の新規出店をいたしました。新店の出店は、新たなお客様との出会いにつながります。今後も、大都市圏を中心に、着実に出店を推し進めてまいります。

KOMEHYO **LINK SMILE** **USED MARKET** **Craft**

中部

- KOMEHYO 名古屋本店
(本館、カメラ・楽器館、きもの館、買取センター大須)
- KOMEHYO 名駅サンロード店
- KOMEHYO 栄セントラルパーク店 **新規出店**
- KOMEHYO 豊田店
- LINK SMILE 鎌倉台店
- LINK SMILE 日進竹の山店
- LINK SMILE 植田山店
- LINK SMILE ウイングタウン岡崎店
- LINK SMILE 栄スカイル店
- LINK SMILE ラグーナ蒲郡店
- LINK SMILE ヨシヅヤ名古屋名西店

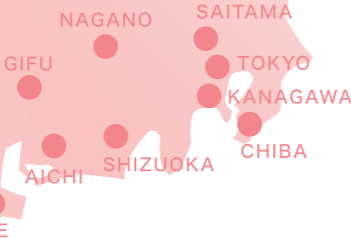
- USED MARKET 守山四軒家店
- USED MARKET 稲沢店
- USED MARKET 大須店
- USED MARKET 長野店
- Craft 中川店
- Craft ナゴヤドーム西店
- Craft 知立店
- Craft 豊橋店
- Craft 一宮店
- Craft 稲沢店
- Craft 岐阜長良店
- Craft 多治見店
- Craft 大垣店
- Craft 四日市店
- Craft 鈴鹿店
- Craft 浜松店

ブランド・ファッション事業
37 店舗

タイヤ・ホイール事業
15 店舗

関西

- KOMEHYO 心齋橋店
- KOMEHYO ホワイティうめだ店
- KOMEHYO なんばウォーク店
- KOMEHYO あべの店
- KOMEHYO 京都新京極店
- KOMEHYO 神戸三宮店
- KOMEHYO 神戸元町店 **新規出店**
- KOMEHYO 広島本通店



関東

- KOMEHYO 新宿店
- KOMEHYO 銀座店
- KOMEHYO 青山店
- KOMEHYO 渋谷公園通り店
- KOMEHYO 町田店
- KOMEHYO 買取センター渋谷
- KOMEHYO 買取センター吉祥寺
- KOMEHYO 買取センター原宿
- KOMEHYO 買取センター有楽町
- KOMEHYO 買取センター池袋西口 **新規出店**
- KOMEHYO 買取センター立川北口 **新規出店**
- KOMEHYO 大宮東口店
- KOMEHYO 柏東口店
- KOMEHYO 買取センター横浜西口
- Craft 大宮バイパス店
- Craft 厚木店
- Craft 相模原店

福岡エリア強化

平成27年10月1日に「KOMEHYO キャナルシティ博多店」をオープンいたしました。

今後のKOMEHYOの全国展開に向けた動きの中で、福岡エリアでの販売及び買取拠点として、多くのお客様にご利用いただきたいと考えております。また、当店は「良質な中古品を供給するための仕入拠点」といった役割に加え、従来の小型店舗の2倍の商品量を取り揃えており、販売面においてもより多くのお客様にご満足いただける店舗となっております。ぜひ、実際に足をお運びいただきまして、豊富な品揃えの「KOMEHYO キャナルシティ博多店」をご体験ください。



KOMEHYO キャナルシティ博多店

平成28年3月に「KOMEHYO 天神店」をオープン予定。

10月に来店した「KOMEHYO キャナルシティ博多店」に続いて、同じく福岡エリアでの販売＆買取の強化を目的とした「KOMEHYO 天神店」を出店いたします。

関西エリア強化

平成27年10月10日に「KOMEHYO 神戸三宮店」をリニューアルオープンしました。

開店から7年を迎えた神戸三宮店が、お客様にリユースを身近に感じていただきながら、よりファッショントレンドを感じられる空間を目指して、生まれ変わりました。新しくなった店舗で、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



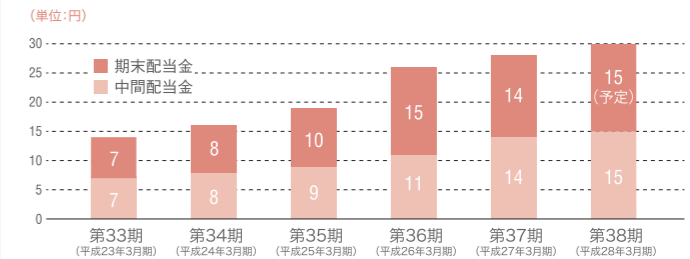
KOMEHYO 神戸三宮店

平成29年2月に「KOMEHYO 梅田店」をオープン予定。

「名古屋本店」「新宿店」に次ぐフロア面積となる、関西の旗艦店「KOMEHYO 梅田店」を、再来年に大阪市梅田エリアに出店いたします。

Dividend changes

配当金推移



Shareholder's memo

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

基準日 3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領株主確定日 期末配当金 3月31日
中間配当金 中間配当を行う場合は9月30日

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部
名古屋証券取引所 市場第二部

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社の公告は電子公告により行います。
<http://www.komehyo.co.jp/>
※ただし、事故その他やむを得ない事由により
電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

Company profile

会社概要

会社名	株式会社 コメ兵	本社	名古屋市中区大須三丁目25番31号
設立	昭和54年5月	代表者	代表取締役社長 石原卓児
資本金	1,803,780千円	事業内容	中古品及び新品の宝石・貴金属、時計、バッグ、衣料、きもの、カメラ、楽器等の仕入・販売及び不動産賃貸
従業員数	479名	連結子会社	株式会社 クラフト / 株式会社 KOMEHYOオークション / 株式会社 オートパーツジャパン / KOMEHYO HONG KONG LIMITED

Stock information

株式の状況 平成27年9月30日現在

発行株式数等

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式総数	11,257,000株
単元株式数	100株
株主数	4,709名

IR情報
ホームページのご案内

当社ホームページの「IR情報」にて、株主の皆様には有益なIR情報や各種IR資料を掲載しております。是非、ご利用下さい。
URL <http://www.komehyo.co.jp/ir/>

株式会社 コメ兵

証券コード:2780(東証二部/名証二部)
〒460-0011 名古屋市中区大須三丁目25番31号
TEL 052-242-0088(代) FAX 052-242-3188
URL <http://www.komehyo.co.jp>